

# ダイワ・ブラジル・ レアル債オープン (毎月分配型／年2回決算型)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・ブラジル・レアル債マザーファンドの受益証券
	ダイワ・ブラジル・レアル債マザーファンド	ブラジル・レアル建債券
マザーファンドの運用方法	<p>①主として、ブラジル・レアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。</p> <p>②投資にあたっては、以下のような点に留意しながら運用を行なうことを基本とします。</p> <p>イ. 金利や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、ポートフォリオを構築します。</p> <p>ロ. 固定利付債および割引債の組入比率の合計を、信託財産の純資産総額の50%程度以上とします。</p> <p>ハ. 投資する債券は、政府、政府関係機関、国際機関等が発行するものとします。</p> <p>③外貨建資産の運用にあたっては、イタウ・ユニバンコ銀行の運用部門であるイタウ・アセットマネジメントの助言を受けます。</p> <p>④為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。</p>	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
分配方針	毎月分配型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。
	年2回決算型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

## 運用報告書（全体版）

毎月分配型	第108期（決算日 2017年11月27日）
	第109期（決算日 2017年12月25日）
	第110期（決算日 2018年1月25日）
	第111期（決算日 2018年2月26日）
	第112期（決算日 2018年3月26日）
	第113期（決算日 2018年4月25日）
年2回決算型	第19期（決算日 2018年4月25日）

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ・ブラジル・レアル債オープン（毎月分配型／年2回決算型）」は、さる4月25日に決算を行ないました。

ここに、当作成期間中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212

（営業日の9：00～17：00）

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

<4788>

<4789>

毎月分配型

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			JPMorgan GBI-E M ブロード・ブラジル (円換算)		公社債組入比率	純資産額
	(分配落)	税込み 分配金	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率		
	円	円	%		%	%	百万円
84期末(2015年11月25日)	5,711	60	8.0	17,164	8.8	98.8	61,811
85期末(2015年12月25日)	5,216	40	△ 8.0	15,592	△ 9.2	98.1	55,334
86期末(2016年1月25日)	5,006	40	△ 3.3	15,071	△ 3.3	98.2	51,688
87期末(2016年2月25日)	4,963	40	△ 0.1	15,374	2.0	98.8	50,271
88期末(2016年3月25日)	5,496	40	11.5	17,432	13.4	98.5	54,803
89期末(2016年4月25日)	5,617	40	2.9	18,412	5.6	98.4	55,246
90期末(2016年5月25日)	5,581	40	0.1	18,427	0.1	98.2	54,412
91期末(2016年6月27日)	5,526	40	△ 0.3	18,436	0.0	97.7	52,871
92期末(2016年7月25日)	5,985	40	9.0	20,256	9.9	98.4	56,025
93期末(2016年8月25日)	5,735	40	△ 3.5	19,550	△ 3.5	98.2	52,638
94期末(2016年9月26日)	5,758	40	1.1	19,858	1.6	97.8	51,924
95期末(2016年10月25日)	6,300	40	10.1	21,884	10.2	97.4	56,015
96期末(2016年11月25日)	6,155	40	△ 1.7	21,725	△ 0.7	97.1	54,383
97期末(2016年12月26日)	6,679	40	9.2	23,714	9.2	96.1	58,484
98期末(2017年1月25日)	6,851	40	3.2	24,492	3.3	97.4	59,425
99期末(2017年2月27日)	7,055	40	3.6	25,219	3.0	97.3	60,165
100期末(2017年3月27日)	6,991	40	△ 0.3	25,203	△ 0.1	97.3	58,737
101期末(2017年4月25日)	6,905	40	△ 0.7	25,127	△ 0.3	95.9	57,483
102期末(2017年5月25日)	6,478	40	△ 5.6	24,116	△ 4.0	95.3	53,404
103期末(2017年6月26日)	6,417	40	△ 0.3	24,044	△ 0.3	94.7	52,617
104期末(2017年7月25日)	7,021	40	10.0	26,232	9.1	98.9	57,300
105期末(2017年8月25日)	6,937	40	△ 0.6	26,177	△ 0.2	97.9	55,731
106期末(2017年9月25日)	7,312	40	6.0	27,628	5.5	97.0	57,992
107期末(2017年10月25日)	7,100	40	△ 2.4	27,000	△ 2.3	96.4	55,647
108期末(2017年11月27日)	6,875	40	△ 2.6	26,560	△ 1.6	95.6	53,648
109期末(2017年12月25日)	6,732	40	△ 1.5	26,270	△ 1.1	94.5	51,902
110期末(2018年1月25日)	7,060	40	5.5	27,450	4.5	98.6	53,934
111期末(2018年2月26日)	6,703	40	△ 4.5	26,330	△ 4.1	97.9	50,860
112期末(2018年3月26日)	6,494	40	△ 2.5	25,675	△ 2.5	97.5	48,805
113期末(2018年4月25日)	6,394	40	△ 0.9	25,567	△ 0.4	96.7	47,582

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) JPMorgan GBI-E M ブロード・ブラジル (円換算) は、JPMorgan GBI-E M ブロード・ブラジル (ブラジル・リアルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。JPMorgan GBI-E M ブロード・ブラジル (ブラジル・リアルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

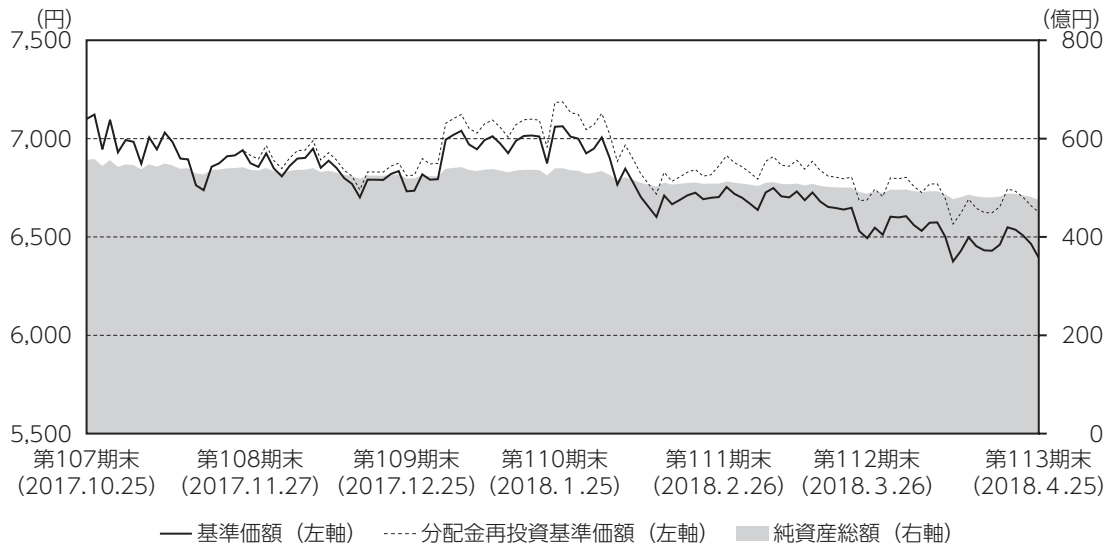
(注4) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

#### ■ 基準価額・騰落率

第108期首：7,100円

第113期末：6,394円（既払分配金240円）

騰落率：△6.7%（分配金再投資ベース）

#### ■ 基準価額の主な変動要因

ブラジル・リアル建ての債券に投資した結果、債券価格が上昇したことが基準価額の上昇要因となりました。また、債券の利息収入は安定的に基準価額の上昇要因となりました。しかし、ブラジル・リアルが対円で下落したことが基準価額の主な下落要因となり、当作成期間の基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・ブラジル・リアル債オープン（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		J Pモルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (円換算)		公 社 債 組 入 比 率
		騰 落 率	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	
第108期	(期首) 2017年10月25日	円 7,100	% -	27,000	% -	% 96.4
	10月末	6,930	△2.4	26,445	△2.1	96.4
	(期末) 2017年11月27日	6,915	△2.6	26,560	△1.6	95.6
第109期	(期首) 2017年11月27日	6,875	-	26,560	-	95.6
	11月末	6,848	△0.4	26,515	△0.2	95.7
	(期末) 2017年12月25日	6,772	△1.5	26,270	△1.1	94.5
第110期	(期首) 2017年12月25日	6,732	-	26,270	-	94.5
	12月末	6,794	0.9	26,488	0.8	94.5
	(期末) 2018年1月25日	7,100	5.5	27,450	4.5	98.6
第111期	(期首) 2018年1月25日	7,060	-	27,450	-	98.6
	1月末	6,925	△1.9	27,005	△1.6	98.6
	(期末) 2018年2月26日	6,743	△4.5	26,330	△4.1	97.9
第112期	(期首) 2018年2月26日	6,703	-	26,330	-	97.9
	2月末	6,719	0.2	26,381	0.2	97.8
	(期末) 2018年3月26日	6,534	△2.5	25,675	△2.5	97.5
第113期	(期首) 2018年3月26日	6,494	-	25,675	-	97.5
	3月末	6,599	1.6	26,128	1.8	97.4
	(期末) 2018年4月25日	6,434	△0.9	25,567	△0.4	96.7

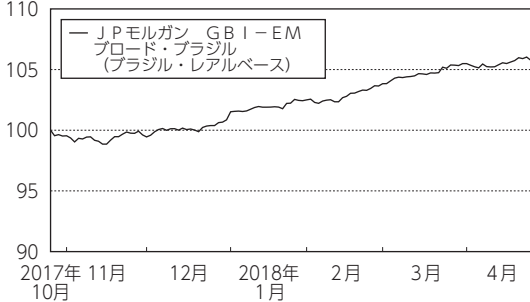
(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2017.10.26~2018.4.25)

■ブラジル債券市況

債券指数の推移



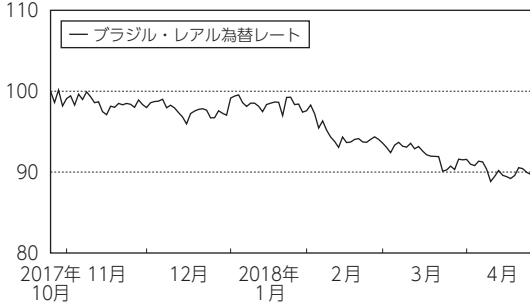
(指数は当作成期首を100として指数化しています。)

ブラジル債券金利は、短期の年限では低下（債券価格は上昇）し長期の年限では横ばいとなりました。

インフレ率が低下する中で中央銀行が政策金利の引き下げを行なったため、短期の金利は低下しました。一方、年金改革法案が先送りされたため、財政への懸念がくすぶったことで長期の金利は下げ渋りました。

■為替相場

為替相場の推移



(為替レートは対円で、当作成期首を100として指数化しています。)

ブラジル・レアルの対円為替相場は、下落となりました。

年金改革法案が先送りされたことや、それを受けてブラジル国債の格下げが行なわれたことで、ブラジル・レアルは対円で下落しました。また、2018年4月には、米国の金利上昇を背景に米ドル高となる中で新興国通貨が全般に下落傾向となり、レアルは対円でもやや下落しました。

## 前作成期間末における「今後の運用方針」

### ■当ファンド

「ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・リアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

### ■ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド

主として、ブラジル・リアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債（一般に割引債と利付債をいいます。）ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

## ポートフォリオについて

(2017.10.26~2018.4.25)

### ■当ファンド

「ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・リアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしました。

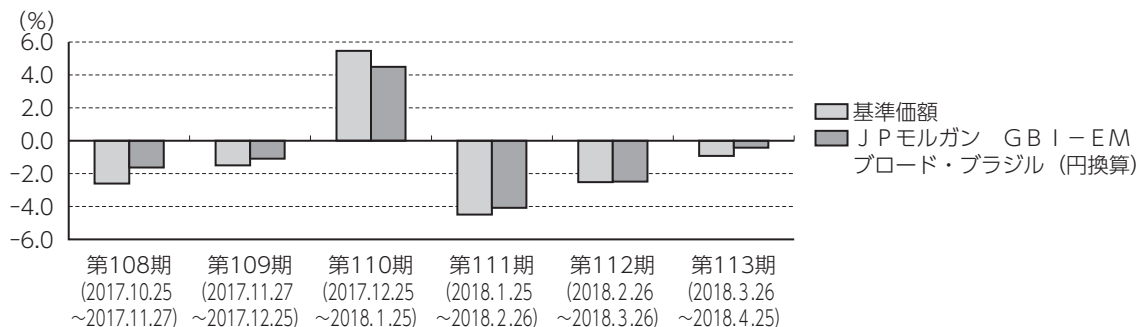
### ■ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド

金利や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、種別構成や年限別構成を考慮してポートフォリオを構築しました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数はブラジル債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



## 分配金について

第108期から第113期の1万口当り分配金（税込み）は、それぞれ40円といたしました。収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### ■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第108期	第109期	第110期	第111期	第112期	第113期
	2017年10月26日 ～2017年11月27日	2017年11月28日 ～2017年12月25日	2017年12月26日 ～2018年1月25日	2018年1月26日 ～2018年2月26日	2018年2月27日 ～2018年3月26日	2018年3月27日 ～2018年4月25日
当期分配金（税込み）（円）	40	40	40	40	40	40
対基準価額比率（％）	0.58	0.59	0.56	0.59	0.61	0.62
当期の収益（円）	40	40	40	40	38	40
当期の収益以外（円）	—	—	—	—	1	—
翌期繰越分配対象額（円）	332	333	339	346	344	345

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

### ■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第108期	第109期	第110期	第111期	第112期	第113期
(a) 経費控除後の配当等収益	50.55円	41.86円	45.55円	46.55円	38.39円	40.65円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	88.70	89.23	89.66	90.14	90.92	91.51
(d) 分配準備積立金	232.74	242.81	244.28	249.39	255.24	253.09
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	372.00	373.91	379.49	386.09	384.56	385.26
(f) 分配金	40.00	40.00	40.00	40.00	40.00	40.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	332.00	333.91	339.49	346.09	344.56	345.26

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

「ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・リアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

### ■ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド

主として、ブラジル・リアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

## 1万口当りの費用の明細

項 目	第108期～第113期 (2017.10.26～2018.4.25)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	49円	0.719%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は6,782円です。
(投 信 会 社)	(18)	(0.268)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目 論見書・運用報告書の作成等の対価
(販 売 会 社)	(29)	(0.430)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後 の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(1)	(0.021)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	5	0.068	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(4)	(0.066)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・ 資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	53	0.787	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。



■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2017年10月26日から2018年4月25日まで)

決算期	第108期～第113期			
	設定		解約	
	□数	金額	□数	金額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・ブラジル・レアル債マザーファンド	96,983	242,129	2,034,109	5,092,052

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当作成期間（第108期～第113期）中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	第107期末	第113期末	
	□数	□数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ・ブラジル・レアル債マザーファンド	21,503,443	19,566,317	47,350,487

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2017年11月27日)、(2017年12月25日)、(2018年1月25日)、(2018年2月26日)、(2018年3月26日)、(2018年4月25日)現在

項目	第108期末	第109期末	第110期末	第111期末	第112期末	第113期末
<b>(A) 資産</b>	<b>54,096,643,207円</b>	<b>52,334,168,284円</b>	<b>54,342,333,828円</b>	<b>51,269,739,047円</b>	<b>49,273,639,462円</b>	<b>48,004,382,914円</b>
コール・ローン等	647,611,991	613,939,790	625,717,645	622,253,022	588,918,632	589,457,073
ダイワ・ブラジル・レアル債マザーファンド(評価額)	53,393,024,679	51,653,116,507	53,673,350,472	50,616,945,244	48,571,629,054	47,350,487,321
未収入金	56,006,537	67,111,987	43,265,711	30,540,781	113,091,776	64,438,520
<b>(B) 負債</b>	<b>448,601,379</b>	<b>431,279,881</b>	<b>408,301,683</b>	<b>409,111,292</b>	<b>468,063,468</b>	<b>421,455,731</b>
未払収益分配金	312,112,886	308,412,344	305,563,970	303,522,938	300,611,827	297,672,287
未払解約金	65,240,513	63,694,857	36,781,754	38,994,362	110,569,122	64,637,301
未払信託報酬	71,053,761	58,816,070	65,414,477	65,865,742	55,987,423	58,065,652
その他未払費用	194,219	356,610	541,482	728,250	895,096	1,080,491
<b>(C) 純資産総額(A-B)</b>	<b>53,648,041,828</b>	<b>51,902,888,403</b>	<b>53,934,032,145</b>	<b>50,860,627,755</b>	<b>48,805,575,994</b>	<b>47,582,927,183</b>
元本	78,028,221,711	77,103,086,019	76,390,992,640	75,880,734,605	75,152,956,834	74,418,071,897
次期繰越損益金	△24,380,179,883	△25,200,197,616	△22,456,960,495	△25,020,106,850	△26,347,380,840	△26,835,144,714
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>78,028,221,711口</b>	<b>77,103,086,019口</b>	<b>76,390,992,640口</b>	<b>75,880,734,605口</b>	<b>75,152,956,834口</b>	<b>74,418,071,897口</b>
1万口当り基準価額(C/D)	6,875円	6,732円	7,060円	6,703円	6,494円	6,394円

\*第107期末における元本額は78,380,766,904円、当作成期間（第108期～第113期）中における追加設定元本額は1,259,044,035円、同解約元本額は5,221,739,042円で

す。

\*第113期末の計算口数当りの純資産額は6,394円です。

\*第113期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は26,835,144,714円です。

■投資信託財産の構成

2018年4月25日現在

項目	第113期末	
	評価額	比率
	千円	%
ダイワ・ブラジル・レアル債マザーファンド	47,350,487	98.6
コール・ローン等、その他	653,895	1.4
投資信託財産総額	48,004,382	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、4月25日における邦貨換算レートは、1ブラジル・レアル=31.36円です。

(注3) ダイワ・ブラジル・レアル債マザーファンドにおいて、第113期末における外貨建純資産（49,722,287千円）の投資信託財産総額（49,928,132千円）に対する比率は、99.6%です。

ダイワ・ブラジル・リアル債オープン（毎月分配型）

■損益の状況

第108期 自2017年10月26日 至2017年11月27日 第111期 自2018年1月26日 至2018年2月26日  
 第109期 自2017年11月28日 至2017年12月25日 第112期 自2018年2月27日 至2018年3月26日  
 第110期 自2017年12月26日 至2018年1月25日 第113期 自2018年3月27日 至2018年4月25日

項 目	第 108 期	第 109 期	第 110 期	第 111 期	第 112 期	第 113 期
(A) 配当等収益	△ 15,653円	△ 12,943円	△ 13,505円	△ 13,266円	△ 15,587円	△ 16,002円
受取利息	73	90	82	51	87	103
支払利息	△ 15,726	△ 13,033	△ 13,587	△ 13,317	△ 15,674	△ 16,105
(B) 有価証券売買損益	△ 1,358,783,782	△ 741,318,652	2,880,745,411	△ 2,341,546,117	△ 1,210,104,961	△ 389,866,552
売買益	10,754,074	4,739,390	2,896,598,914	14,714,185	4,107,074	6,285,425
売買損	△ 1,369,537,856	△ 746,058,042	△ 15,853,503	△ 2,356,260,302	△ 1,214,212,035	△ 396,151,977
(C) 信託報酬等	△ 71,247,980	△ 58,978,461	△ 65,599,349	△ 66,052,510	△ 56,154,269	△ 58,251,578
(D) 当期繰越損益(A+B+C)	△ 1,430,047,415	△ 800,310,056	2,815,132,557	△ 2,407,611,893	△ 1,266,274,817	△ 448,134,132
(E) 前期繰越損益金	△11,939,865,939	△13,492,906,886	△14,443,143,660	△11,832,875,684	△14,365,242,642	△15,742,177,838
(F) 追加信託差損益金	△10,698,153,643	△10,598,568,330	△10,523,385,422	△10,476,096,335	△10,415,251,554	△10,347,160,457
(配当等相当額)	( 692,154,210)	( 688,041,050)	( 684,939,137)	( 684,056,330)	( 683,324,218)	( 681,055,643)
(売買損益相当額)	(△11,390,307,853)	(△11,286,609,380)	(△11,208,324,559)	(△11,160,152,665)	(△11,098,575,772)	(△11,028,216,100)
(G) 合計(D+E+F)	△24,068,066,997	△24,891,785,272	△22,151,396,525	△24,716,583,912	△26,046,769,013	△26,537,472,427
(H) 収益分配金	△ 312,112,886	△ 308,412,344	△ 305,563,970	△ 303,522,938	△ 300,611,827	△ 297,672,287
次期繰越損益金(G+H)	△24,380,179,883	△25,200,197,616	△22,456,960,495	△25,020,106,850	△26,347,380,840	△26,835,144,714
追加信託差損益金	△10,698,153,643	△10,598,568,330	△10,523,385,422	△10,476,096,335	△10,415,251,554	△10,347,160,457
(配当等相当額)	( 692,154,210)	( 688,041,050)	( 684,939,137)	( 684,056,330)	( 683,324,218)	( 681,055,643)
(売買損益相当額)	(△11,390,307,853)	(△11,286,609,380)	(△11,208,324,559)	(△11,160,152,665)	(△11,098,575,772)	(△11,028,216,100)
分配準備積立金	1,898,454,381	1,886,556,050	1,908,513,902	1,942,118,305	1,906,197,484	1,888,370,204
繰越損益金	△15,580,480,621	△16,488,185,336	△13,842,088,975	△16,486,128,820	△17,838,326,770	△18,376,354,461

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 108 期	第 109 期	第 110 期	第 111 期	第 112 期	第 113 期
(a) 経費控除後の配当等収益	394,465,843円	322,755,340円	347,998,441円	353,232,000円	288,562,575円	302,571,723円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	692,154,210	688,041,050	684,939,137	684,056,330	683,324,218	681,055,643
(d) 分配準備積立金	1,816,101,424	1,872,213,054	1,866,079,431	1,892,409,243	1,918,246,736	1,883,470,768
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	2,902,721,477	2,883,009,444	2,899,017,009	2,929,697,573	2,890,133,529	2,867,098,134
(f) 分配金	312,112,886	308,412,344	305,563,970	303,522,938	300,611,827	297,672,287
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	2,590,608,591	2,574,597,100	2,593,453,039	2,626,174,635	2,589,521,702	2,569,425,847
(h) 受益権総口数	78,028,221,711口	77,103,086,019口	76,390,992,640口	75,880,734,605口	75,152,956,834口	74,418,071,897口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
	第 108 期	第 109 期	第 110 期	第 111 期	第 112 期	第 113 期
1 万 口 当 り 分 配 金	40円	40円	40円	40円	40円	40円
(単 価)	(6,875円)	(6,732円)	(7,060円)	(6,703円)	(6,494円)	(6,394円)

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、上記( )内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

#### 分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

年2回決算型

最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			J Pモルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (円換算)		公 社 債 率 組 入 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 騰 落 中 率	(参考指数)	期 騰 落 中 率		
15期末(2016年4月25日)	円 15,777	円 10	% 10.4	18,412	% 16.7	% 98.1	百万円 2,207
16期末(2016年10月25日)	18,425	10	16.8	21,884	18.9	97.4	2,629
17期末(2017年4月25日)	20,920	10	13.6	25,127	14.8	95.9	2,714
18期末(2017年10月25日)	22,228	10	6.3	27,000	7.5	96.4	2,913
19期末(2018年4月25日)	20,735	10	△ 6.7	25,567	△ 5.3	96.7	2,525

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) J Pモルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (円換算) は、J Pモルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (ブラジル・リアルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。J Pモルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (ブラジル・リアルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

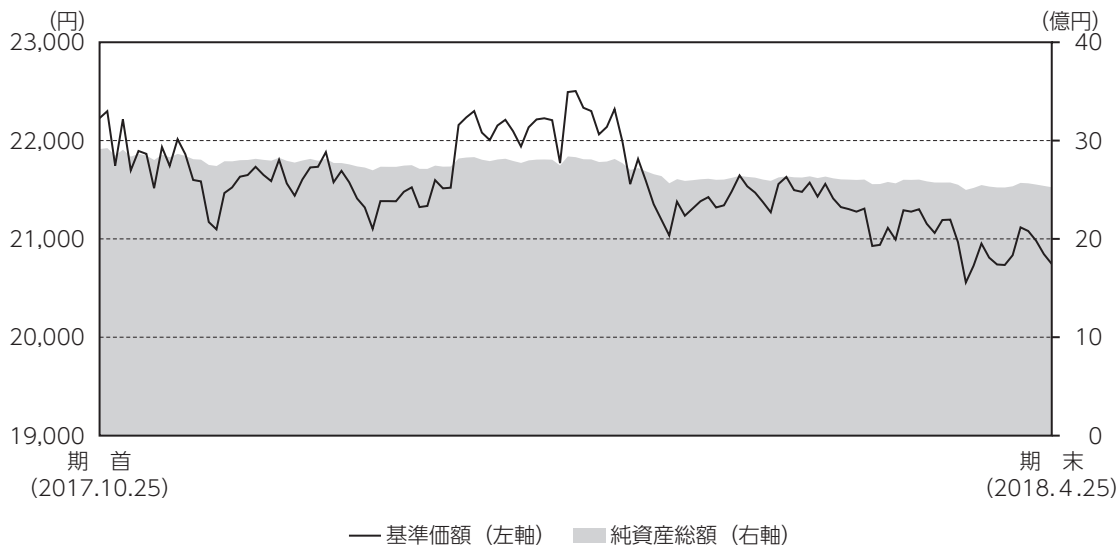
(注4) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



(注) 期末の基準価額は分配金込みです。

#### ■ 基準価額・騰落率

期首：22,228円

期末：20,735円（分配金10円）

騰落率：△6.7%（分配金込み）

#### ■ 基準価額の主な変動要因

ブラジル・リアル建ての債券に投資した結果、債券価格が上昇したことが基準価額の上昇要因となりました。また、債券の利息収入は安定的に基準価額の上昇要因となりました。しかし、ブラジル・リアルが対円で下落したことが基準価額の主な下落要因となり、当期の基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・ブラジル・リアル債オープン（年2回決算型）

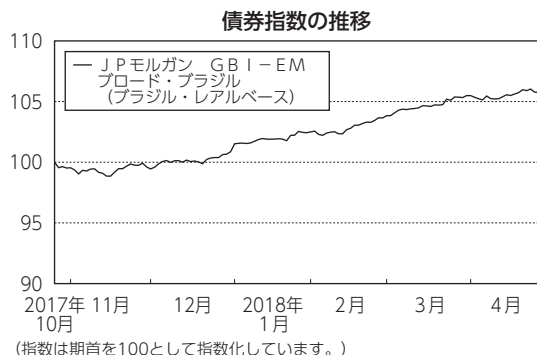
年 月 日	基 準 価 額		J P モルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (円換算)	公 社 債 率	
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	組 入 比
(期首) 2017年10月25日	円 22,228	% -	27,000	% -	% 96.4
10月末	21,697	△2.4	26,445	△2.1	96.4
11月末	21,565	△3.0	26,515	△1.8	95.7
12月末	21,521	△3.2	26,488	△1.9	94.5
2018年1月末	22,064	△0.7	27,005	0.0	98.6
2月末	21,535	△3.1	26,381	△2.3	97.9
3月末	21,278	△4.3	26,128	△3.2	97.5
(期末) 2018年4月25日	20,745	△6.7	25,567	△5.3	96.7

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

(2017.10.26~2018.4.25)

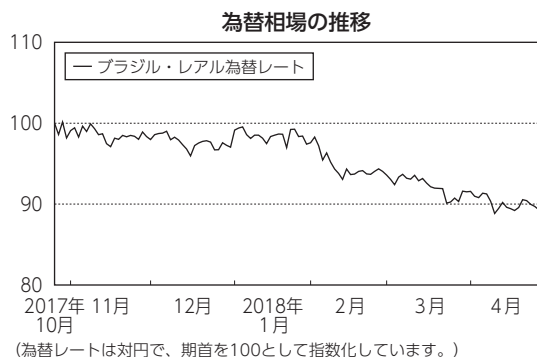
### ■ブラジル債券市況



ブラジル債券金利は、短期の年限では低下（債券価格は上昇）し長期の年限では横ばいとなりました。

インフレ率が低下する中で中央銀行が政策金利の引き下げを行なったため、短期の金利は低下しました。一方、年金改革法案が先送りされたため、財政への懸念がくすぶったことで長期の金利は下げ渋りました。

### ■為替相場



ブラジル・レアルの対円為替相場は、下落となりました。

年金改革法案が先送りされたことや、それを受けてブラジル国債の格下げが行なわれたことで、ブラジル・レアルは対円で下落しました。また、2018年4月には、米国の金利上昇を背景に米ドル高となる中で新興国通貨が全般に下落傾向となり、レアルは対円でもやや下落しました。

## 前期における「今後の運用方針」

### ■当ファンド

「ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・リアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

### ■ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド

主として、ブラジル・リアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債（一般に割引債と利付債をいいます。）ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

## ポートフォリオについて

(2017.10.26~2018.4.25)

### ■当ファンド

「ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・リアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしました。

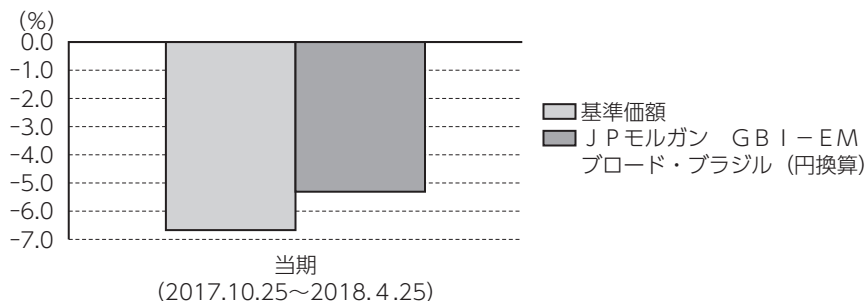
### ■ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド

金利や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、種類別構成や年限別構成を考慮してポートフォリオを構築しました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数はブラジル債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。





## 分配金について

当期の1万口当り分配金（税込み）は、10円といたしました。

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### ■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2017年10月26日 ～2018年4月25日	
当期分配金（税込み）	（円）	10
対基準価額比率	（％）	0.05
当期の収益	（円）	10
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	16,704

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売却等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

### ■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	813.15円
(b) 経費控除後の有価証券売却等損益	0.00
(c) 収益調整金	10,898.46
(d) 分配準備積立金	5,003.17
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	16,714.80
(f) 分配金	10.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	16,704.80

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

「ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・リアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

### ■ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド

主として、ブラジル・リアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

## 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2017.10.26~2018.4.25)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	155円	0.719%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は21,540円です。
(投 信 会 社)	(58)	(0.268)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目 論見書・運用報告書の作成等の対価
(販 売 会 社)	(92)	(0.429)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後 の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(5)	(0.021)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	15	0.070	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(14)	(0.066)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・ 資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	170	0.789	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2017年10月26日から2018年4月25日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・ブラジル・リアル債 マザーファンド	15,623	39,157	102,954	258,679

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首		当 期 末	
	口 数	評 価 額	口 数	評 価 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド	1,126,006	1,038,675	2,513,593	

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年4月25日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド	2,513,593	98.7
コール・ローン等、その他	33,119	1.3
投資信託財産総額	2,546,713	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、4月25日における邦貨換算レートは、1ブラジル・リアル=31.36円です。

(注3) ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(49,722,287千円)の投資信託財産総額(49,928,132千円)に対する比率は、99.6%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年4月25日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	2,546,713,661円
コール・ローン等	33,119,910
ダイワ・ブラジル・リアル債 マザーファンド(評価額)	2,513,593,751
(B) 負債	20,882,731
未払収益分配金	1,218,129
未払信託報酬	19,555,120
その他未払費用	109,482
(C) 純資産総額(A - B)	2,525,830,930
元本	1,218,129,733
次期繰越損益金	1,307,701,197
(D) 受益権総口数	1,218,129,733口
1万口当り基準価額(C / D)	20,735円

\*期首における元本額は1,310,935,546円、当期中における追加設定元本額は28,487,411円、同解約元本額は121,293,224円です。

\*当期末の計算口数当りの純資産額は20,735円です。

■損益の状況

当 期 自2017年10月26日 至2018年4月25日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 6,478円
受取利息	214
支払利息	△ 6,692
(B) 有価証券売買損益	△ 159,350,938
売買益	6,654,882
売買損	△ 166,005,820
(C) 信託報酬等	△ 19,664,646
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 179,022,062
(E) 前期繰越損益金	542,560,000
(F) 追加信託差損益金	945,381,388
(配当等相当額)	( 1,327,574,555)
(売買損益相当額)	(△ 382,193,167)
(G) 合計(D + E + F)	1,308,919,326
(H) 収益分配金	△ 1,218,129
次期繰越損益金(G + H)	1,307,701,197
追加信託差損益金	945,381,388
(配当等相当額)	( 1,327,574,555)
(売買損益相当額)	(△ 382,193,167)
分配準備積立金	707,286,836
繰越損益金	△ 344,967,027

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は19ページの「収益分配金の計算過程(総額)」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	99,053,374円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	1,327,574,555
(d) 分配準備積立金	609,451,591
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	2,036,079,520
(f) 分配金	1,218,129
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	2,034,861,391
(h) 受益権総口数	1,218,129,733口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ

1 万 口 当 り 分 配 金

10円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、4月25日現在の基準価額（1万口当り20,735円）に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

# ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド

## 運用報告書 第19期 (決算日 2018年4月25日)

(計算期間 2017年10月26日～2018年4月25日)

ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンドの第19期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	ブラジル・リアル建債券
運用方法	<p>①主として、ブラジル・リアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。</p> <p>②投資にあたっては、以下のような点に留意しながら運用を行なうことを基本とします。</p> <p>イ. 金利や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、ポートフォリオを構築します。</p> <p>ロ. 固定利付債および割引債の組入比率の合計を、信託財産の純資産総額の50%程度以上とします。</p> <p>ハ. 投資する債券は、政府、政府関係機関、国際機関等が発行するものとします。</p> <p>③外貨建資産の運用にあたっては、イタウ・ウニバンコ銀行の運用部門であるイタウ・アセットマネジメントの助言を受けます。</p> <p>④為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。</p>
株式組入制限	純資産総額の10%以下

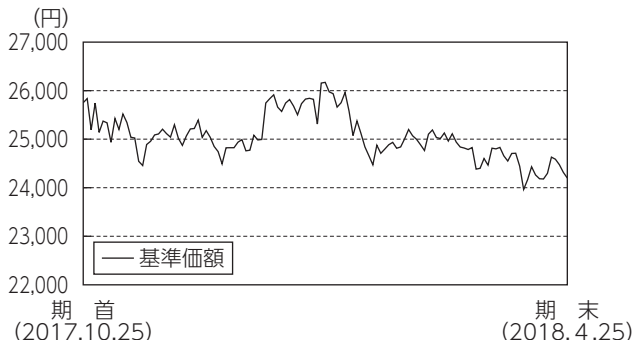
## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基準 価 額		J Pモルガン ブロード・ブラジル (参考指数)	GBI-EM ブロード・ブラジル (円換算)	公 社 債 組 入 比 率
	円	騰 落 率 %	騰 落 率 %	騰 落 率 %	%
(期首)2017年10月25日	25,752	-	27,000	-	96.9
10月末	25,140	△2.4	26,445	△2.1	96.9
11月末	25,017	△2.9	26,515	△1.8	96.2
12月末	24,994	△2.9	26,488	△1.9	95.0
2018年1月末	25,661	△0.4	27,005	0.0	99.1
2月末	25,071	△2.6	26,381	△2.3	98.3
3月末	24,800	△3.7	26,128	△3.2	97.9
(期末)2018年4月25日	24,200	△6.0	25,567	△5.3	97.2

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) J Pモルガン GBI-EM ブロード・ブラジル (円換算) は、J Pモルガン GBI-EM ブロード・ブラジル (ブラジル・レアルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。J Pモルガン GBI-EM ブロード・ブラジル (ブラジル・レアルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：25,752円 期末：24,200円 騰落率：△6.0%

【基準価額の主な変動要因】

ブラジル・レアル建ての債券に投資した結果、債券価格が上昇したことが基準価額の上昇要因となりました。また、債券の利息収入は安定的に基準価額の上昇要因となりました。しかし、ブラジル・レアルが対円で下落したことが基準価額の主な下落要因となり、当期の基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○ブラジル債券市場

ブラジル債券金利は、短期の年限では低下 (債券価格は上昇) し長期の年限では横ばいとなりました。

インフレ率が低下する中で中央銀行が政策金利の引き下げを行なったため、短期の金利は低下しました。一方、年金改革法案が先送りされたため、財政への懸念がくすぶったことで長期の金利は下げられました。

○為替相場

ブラジル・レアルの対円為替相場は、下落となりました。

年金改革法案が先送りされたことや、それを受けてブラジル国債の格下げが行なわれたことで、ブラジル・レアルは対円で下落しました。また、2018年4月には、米国の金利上昇を背景に米ドル高となる中で新興国通貨が全般に下落傾向となり、レアルは対円でやや下落しました。

◆前期における「今後の運用方針」

主として、ブラジル・レアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債 (一般に割引債と利付債をいいます。) ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

◆ポートフォリオについて

金利や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、種類別構成や年限別構成を考慮してポートフォリオを構築しました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当期中の基準価額と市況の推移」をご参照ください。参考指数はブラジル債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

主として、ブラジル・レアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	- 円
有価証券取引税	-
その他費用 (保管費用)	17 (17)
合 計	17

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1 万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

公 社 債

(2017年10月26日から2018年4月25日まで)

			買 付 額	売 付 額
外 国	ブラジル	国債証券	千ブラジル・リアル 150,422	千ブラジル・リアル 233,634 ( - )

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄

公 社 債

(2017年10月26日から2018年4月25日まで)

当			期		
買	付		売	付	
銘	柄	金 額	銘	柄	金 額
Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル)	2019/1/1	千円 5,144,440	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F (ブラジル)	10% 2027/1/1	千円 3,924,347
			Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル)	2019/1/1	1,176,874
			Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F (ブラジル)	10% 2023/1/1	1,157,280
			Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F (ブラジル)	10% 2021/1/1	1,138,712
			Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル)	2020/1/1	436,494

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■ 組入資産明細表

(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

作 成 期	当			期			末		
	区 分	額 面 金 額	評 価 額		組 入 比 率	う ち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
外 貨 建 金 額			邦 貨 換 算 金 額	5 年 以 上			2 年 以 上	2 年 未 満	
ブラジル	千ブラジル・リアル 1,542,000	千ブラジル・リアル 1,545,563	千円 48,468,863	% 97.2	% -	% 43.1	% 40.0	% 14.2	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分	当 期	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価		償 還 年 月 日
						額		
						外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
				%	千ブラジル・レアル	千ブラジル・レアル	千円	
ブラジル		Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国 債 証 券	10.0000	263,000	275,984	8,654,867	2021/01/01
		Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国 債 証 券	10.0000	266,000	275,935	8,653,324	2023/01/01
		Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国 債 証 券	10.0000	240,000	246,060	7,716,441	2025/01/01
		Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国 債 証 券	10.0000	432,000	438,592	13,754,255	2027/01/01
		Brazil Letras do Tesouro Nacional	国 債 証 券	—	121,000	116,134	3,641,980	2019/01/01
		Brazil Letras do Tesouro Nacional	国 債 証 券	—	122,000	109,027	3,419,109	2020/01/01
		Brazil Letras do Tesouro Nacional	国 債 証 券	—	98,000	83,829	2,628,883	2020/07/01
合 計	銘 柄 数	7銘柄			1,542,000	1,545,563	48,468,863	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。  
 (注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年4月25日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	48,468,863	97.1
コール・ローン等、その他	1,459,268	2.9
投資信託財産総額	49,928,132	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。  
 (注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、4月25日における邦貨換算レートは、1ブラジル・レアル＝31.36円です。  
 (注3) 当期末における外貨建純資産（49,722,287千円）の投資信託財産総額（49,928,132千円）に対する比率は、99.6%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年4月25日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	49,928,132,285円
コール・ローン等	282,935,959
公社債(評価額)	48,468,863,834
未収利息	1,176,332,492
(B) 負債	64,439,496
未払解約金	64,438,520
その他未払費用	976
(C) 純資産総額(A－B)	49,863,692,789
元本	20,604,992,179
次期繰越損益金	29,258,700,610
(D) 受益権総口数	20,604,992,179口
1万口当り基準価額(C/D)	24,200円

\* 期首における元本額は22,629,449,887円、当期中における追加設定元本額は112,606,644円、同解約元本額は2,137,064,352円です。  
 \* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・ブラジル・レアル債オープン（毎月分配型）19,566,317,075円、ダイワ・ブラジル・レアル債オープン（年2回決算型）1,038,675,104円です。  
 \* 当期末の計算口数当りの純資産額は24,200円です。

■損益の状況

当期 自2017年10月26日 至2018年4月25日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	2,320,135,505円
受取利息	2,320,199,273
支払利息	△ 63,768
(B) 有価証券売買損益	△ 5,625,204,354
売買益	338,295,651
売買損	△ 5,963,500,005
(C) その他費用	△ 36,238,297
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 3,341,307,146
(E) 前期繰越損益金	35,644,994,429
(F) 解約差損益金	△ 3,213,667,461
(G) 追加信託差損益金	168,680,788
(H) 合計(D + E + F + G)	29,258,700,610
次期繰越損益金(H)	29,258,700,610

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。  
 (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。